

平成 30 年度通常総会・地域シンポジウムおよびワークショップ開催報告

■実施体制

実行委員長：福田 敦（日本大学教授）、実行副委員長：伊東 英幸（日本大学准教授）

実行委員：押田 佳子（日本大学准教授）、菊池 浩紀（日本大学助手）

<平成 29 年 6 月 2 日（土）>

■視察会「北千葉道路事業における環境保全の取り組み」

- ・開催時間：9 時 15 分～11 時 30 分：
- ・視察内容：印旛日本医大駅前のロータリー付近に集合後、公園駐車場にて北千葉道路建設事務所の方から事業概要の説明後、小動物進入防止柵、スロープ付側溝、ヨシ原大竹工区を視察。

※視察会参加者数：19 名



動物侵入防止柵



スロープ付き側溝の視察



造成したヨシ原の視察

■理事会（※理事の方のみ出席）

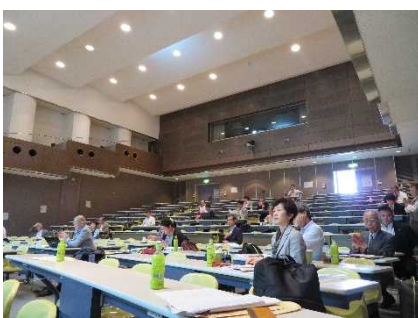
- ・開催時間：11 時 30 分～12 時 30 分
- ・開催場所：日本大学工学部船橋キャンパス 1 3 号館 1 3 2 6

■平成 30 年度通常総会・地域シンポジウム

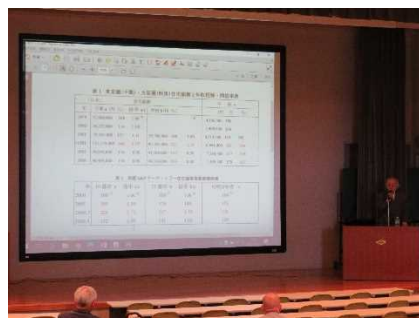
- ・開催時間：13 時～17 時 30 分
- ・開催場所：日本大学工学部船橋キャンパス 1 3 号館 1 3 2 6

■総会：

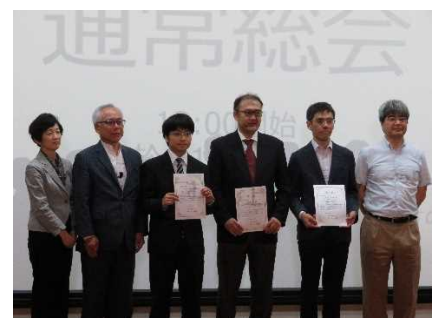
- ・開催時間：13 時～14 時 40 分
- ・通常総会・表彰式
- ・特別講演：「米国が超金融緩和からの出口政策ができているのに日本がそれをできない理由と出口政策の必要性」建部好治（（株）建部会計不動産事務所 代表取締役）
- ・優秀発表表彰式



総会の様子



建部好治先生のご講演



優秀発表表彰式

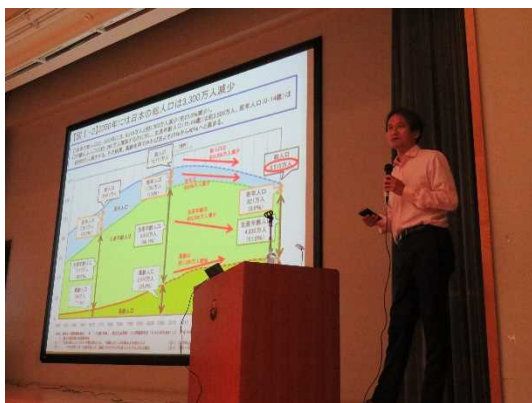
■地域シンポジウム「持続可能な社会の実現に向けた実践と課題」

共催：公益社団法人土木学会

- ・開催時間：15時～17時30分
- ・総合司会：福田敦（日本大学理工学部）
- ・開会挨拶：林良嗣（中部大学総合工学研究所・日本環境共生学会会長）
- ・基調講演：「人口減少時代の持続可能な地域づくり」一ノ瀬友博（慶應義塾大学環境情報学部）
- ・パネリスト講演：16時～17時30分（各パネリスト講演15分×4人）
 - 「船橋市のまちづくりの現状と課題」 國吉葉苗（船橋市役所建設局都市計画部）
 - 「地域資源を活かした地域環境創生－奥会津地域での取り組みを例に」 大場真（国立環境研究所福島支部）
 - 「持続可能な観光地に向けた循環型まちづくり」 押田佳子（日本大学理工学部まちづくり工学科）
 - 「発展途上国の農村の持続可能な小産業作り」 黛陽子（文教大学国際学部国際観光学科）

■懇親会

- ・開催時間：18時～19時30分
 - ・開催場所：13号館1階ブルービーンコーヒー（一般4000円、学生1000円）
- ※地域シンポジウム参加者数：65名



基調講演 一ノ瀬友博先生のご講演



シンポジウムの様子



パネルディスカッション



懇親会の様子

<平成 29 年 6 月 3 日 (日) >

■ワークショップテーマ「地域からグローバルな視点で考える私たちのミライ！ーカードゲームとレゴ®ブロックで持続可能な開発目標 (SDGs) を考えようー」

- ・開催時間：13 時～16 時 20 分
- ・開催場所：日本大学理工学部テクノプレース 2 階大会議室

・全体スケジュール：

<第 1 部：地域の環境問題を考える>

- ・13 時～13 時 15 分：趣旨説明 伊東英幸 (日本大学理工学部)
- ・13 時 15 分～14 時 5 分：地域の環境問題を考えるための講演
「船橋市の環境について」 鎌田智久 (船橋市市役所環境政策課)
「ユニバーサルデザインの視点から環境問題を考える」 江守央 (日本大学理工学部)

<第 2 部：持続可能な開発目標 (SDGs) のワークショップ>

- ・14 時 15 分～16 時 20 分：コーディネーター：飯田貴也 (こども国連環境会議推進協会)
SDGs とは何か？ (SDGs の紹介)、カードゲームの説明、カードゲーム、レゴ®ブロックを活用した振り返り、クロージング
- ※参加者数：27 名



講師の飯田氏



SDGs のカード交換の様子



SDGs の目標達成状況



レゴ®ブロックを活用した環境意識の表現

(敬称略)

以上